

令和2年度年間授業計画

教科:(設備工業科)科目:(空気調和設備)対象:(第2学年設備工業科)

教科担当者:(金子 樹大 印)

2単位 空気調和設備 (実教出版)

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

	指導内容 【年間授業計画】	科目空気調和設備の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予定 時数
4月	・オリエンテーション ・空気調和設備とは ・空気調和設備の目的	・空気調和設備とはどんなものを言うのか理解させる。 ・空気調和の四要素を理解させる。 ・保健用空気調和と産業用空気調和について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	5
5月	・空気調和設備の構成機器 ・代表的な空気調和方式 ＜中間考査＞	・空気調和設備の構成機器を理解させる。 ・代表的な空気調和方式を理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	4
6月	・省エネと地域冷暖房 ・冷房負荷計算	・地域冷暖房と省エネについて理解させる。 ・冷房負荷計算の構造体面積計算を理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	6
7月	・冷房負荷計算 ＜期末考査＞	・熱通過率について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	6
8月				
9月	・冷房負荷計算	・補正実行温度差について理解させる。 ・伝熱負荷、輻射熱による負荷の計算方法について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	7
10月	・冷房負荷計算 ・暖房負荷計算 ＜中間考査＞	・潜熱負荷の計算方法について理解させる。 ・暖房負荷計算について冷房負荷計算との違いを理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	6
11月	・湿り空気の状態量	・乾球温度、湿球温度、絶対湿度、相対湿度、比エンタルピー、比体積、露点温度について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	7
12月	・湿り空気線図 ＜期末考査＞	・湿り空気線図の読み方について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	8
1月	・湿り空気線図	・湿り空気線図の利用方法について理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	5
2月	・ヒートポンプ	・ヒートポンプの仕組みについて理解させる。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	9
3月	＜学年末考査＞	・基本的な寸法記入法について理解する。	・演習問題の結果で70点に達している。 ・ノートが正確に書かれている。	7